

# いこもの風

瀬戸内町立伊子茂小・中学校 児童生徒数							総計	令和3年 2月12日 現在
小1	小2	小4	小6	中1	中2	中3	24名	
2	3	2	3	2	6	6		

【2月号】 令和3年2月12日発行 伊子茂小・中学校 TEL 76-0018

## 「食育とSDGs (エス・ディー・ジーズ)」



校長 櫻井 登



最近、上記のマークをよく見かけます。SDGsと  
いって、持続可能な開発目標と訳されます。

「地球は1つ。地球資源が枯渇しないよう後世まで残せるよう活用しながら、全世界のすべての人の幸せが両立する社会を作る」ということです。

SDGsには、次の17の目標(ゴール)があります。

①貧困をなくそう ②飢餓をゼロに ③すべての人に健康と福祉を ④質の高い教育をみんなに ⑤ジェンダー平等を実現しよう ⑥安全な水とトイレを世界中に ⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに ⑧働きがいも経済成長も ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう ⑩人や国の不平等をなくそう ⑪住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任 つかう責任 ⑬気候変動に具体的な対策を ⑭海の豊かさを守ろう ⑮陸の豊かさも守ろう ⑯平和と公正をすべての人に ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

先日の全校朝会で、この17の目標の説明とSDGsについて取り組んでいる企業を紹介しました。

キューピーマヨネーズは、「食品ロス」について取り上げ、卵の殻を廃棄すると環境へ多大な負荷が掛かるため、卵の殻を天日で干し、土壌改良材(肥料)として農家へ販売する等、卵の殻を100%活用したり、サラダ・惣菜事業で、商品には使用できない野菜の未利用部を有効に活用したりしています。この取組は、⑫つくる責任 つかう責任の「2030年までに一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの食料の損失を減少させる。」に当たります。

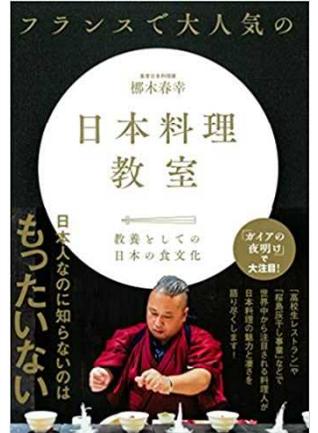


また、農林水産省管理官は、「SDGsの推進で持続可能な食育を」の講演の中で、食育の実践は、健康面だけでなく、食品ロスや二酸化炭素が減らせることを伝え、更に次のメッセージを残しています。

- SDGsや食育を推進する上で大切なことは、自分ができることから行動に移すこと!
- 日頃から、バランスのよい日本型食生活、地産地消、旬産旬消の実践を心がけること!
- これが結果として、健康寿命の延伸、食料自給率の向上、地球環境への負担軽減につながります!

このメッセージは、瀬戸内町で1月に予定し、コロナ渦の影響で中止になった食育に関する教育講演会講師の柳木春光先生の本にも、次のように書いてあります。

郷土料理とは、先人から代々伝わるその土地の食材を使った料理です。いわゆる地産地消。「もったいない」の精神で少しでも無駄をなくし、土地の風土にも合わせ、その土地の方々が健康で長生きできるようにと作られてきた、他の地域にはない唯一無二の料理です。



このように、食育はSDGsに大きな関わりがあります。これからの世界を担う子どもたちに、持続可能な社会や世界の創り手となるために必要な資質・能力が育成されるよう、健康を支えるために食育の実践が必要です。是非、「食育とSDGs」をできることから取り組んでいきましょう。

### 中学1・2年生 職場体験学習

2月3~5日(水~金)に町内6カ所の事業所(西海区水産研究所, 薩川小, 西阿室小, 食事処もっか, かばしゃや, 瀬相保育所, 町図書館)で、職場体験学習を実施しました。3日間でしたが、自分の選択した事業所で貴重な体験ができ、夢や希望を実現しようとする意欲につながったと思います。事業所の皆様、いろいろとお世話になり、ありがとうございました。



### 伊子茂小中学校 入学説明会

1月26日(火)に小学校, 28日(木)に中学校の入学説明会を実施しました。小学校では生活科でのお店屋さん体験等を、中学校では英語授業体験や生徒会による学校生活の説明等を行いました。来年度は、小学校1名, 中学校7名の入学予定です。4月6日の入学式を楽しみにしています。



### 【3月の行事予定】

- 1日(月) 第3回学校評議員会  
古仁屋高校卒業式
- 3日(水) 授業参観・学級PTA・学校保健委員会・家庭教育学級閉校式(舞台設置)放課後
- 9日(火) 公立高校入試~10日まで
- 12日(金) 卒業式予行演習
- 16日(火) 小学校第68回・中学校第59回卒業式 10:00
- 20日(土) 春分の日(祝日)
- 25日(木) 修了式 公立高校二次入学者選抜
- 26日(金) 離任式 8:40~